

みどりの風

令和4年1月21日（金） 発行人：校長 角田 亮明

緑
の
誓
い

- さわやかにあいさつをします
- 進んで勉強をします
- きまりを守ります
- 心をこめて掃除をします
- みんなと仲良くします

3月17日（木）の卒業証書授与式について

短い3学期は、あっという間に過ぎていきます。今週、無事に校内持久走大会を終えることができましたが、新型コロナウイルスの全国的な感染拡大に伴い、本日から3週間、長崎県においてもまん延防止等重点措置がとられ、再び、学校教育活動にかかる制約も強くなります。学校行事等も運営方法を工夫しながら実施していかなければなりません。

さて、最大の学校行事である卒業証書授与式。第18回となる本年度は3月17日に開催を予定していますが、オミクロン株の感染拡大終息の目処もたらず、クラスター発生のため休校が続き学習指導の時間が十分に確保できていないため、例年とはプログラムや方法を変えて実施することに決定しました。変更は以下の通りです。

①式に参加する在校生について

在校生の参加は「5年生」のみとします。4年生以下は学習内容の習得に全力を注ぐためです。5年生は学習をきちんと進めながら、在校生の代表として役割を果たします。次年度の自分達の卒業式を充実させるため、式の様子や雰囲気を知るという意味合いもあります。



②式の内容と進め方について

できるだけ少ない練習で本番を迎えることができるよう、練習や調整に多くの時間を要する「呼びかけ」を止め、送辞・答辞という形で思いを通わせる形に変更します。その形式に参加する5、6年生の学習時間をしっかり確保するためです。式歌は実施予定です。

最悪でも、6年生と保護者、そして教職員参加で「体育館実施」を目指しています。

算数科授業研究のラストは1年生

1月20日（木）の1校時、1年2組で算数科研究授業が行われました。単元名は「たしざんとひきざん」です。分かっている数値より〇つ少ない場合、図から数量の関係を読み取り、ひきざんの式に表して解決することを学習のねらいとしています。本時の問題は

ゆみさんとたかしさんは、どんぐりを拾いました。ゆみさんは12個拾いました。たかしさんは、ゆみさんより4個少なかったそうです。たかしさんは、何個拾いましたか？

見通しを立てた後、個人解決に移ります。既習の「比べる時の図」に表し、4個少ない分を消しながら答えを見つけしていきます。少ない分を青色で示し視覚的に理解を深めていきます。

ペアで考えを交流する時は「はつさだ」を使います。はじめに、つぎに、さいごに、だからを使って表現するのです。代表が発表した際には多くの質問も飛び出し、互いに練り合いながら理解を深め、みんなが納得するまともに繋げていきました。この1年で大きく成長してきた1年生。もうすぐ2年生です。

